

自然公園今昔物語 ～雲取山避難小屋～

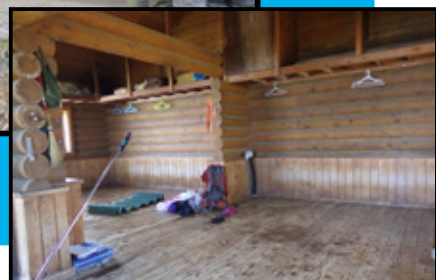


雲取山避難小屋は、昭和 25 年に指定された秩父多摩国立公園（現在は秩父多摩甲斐国立公園）の指定記念事業として、昭和 31 年に建設されました。左の写真は昭和 54 年 9 月に撮影されたものです。石造りの小屋で（部分的に木材も使われていましたが）、煙突も見えます。内部は今とあまり変わらず、入り口に土間があり、その横に板の間がありました。冬は隙間風が入ってきて寒かったそうです。現在の避難小屋は平成 3 年に建て替えられ、石造りからログハウスになりました。

昭和 54 年（1979 年）



平成 30 年（2018 年）



現在の雲取避難小屋内部

※東京都の避難小屋は緊急避難のための施設です。避難小屋宿泊を前提とした登山はご遠慮ください。また、避難小屋を休憩時や緊急時に使用する場合は先着した方がスペースを占有せず、譲り合ってご利用ください。

youはどうやってこの上に？

こんなところにテンの糞を発見！
このとき、どんな姿勢だったんでしょうか？
テンジャーなら知ってる？



都レンジャーの業務

- ・観光客などへの利用マナーの普及・啓発
- ・希少な動植物の密猟や盗掘の監視
- ・利用者の安全確保のための登山道や案内板などの点検、応急補修
- ・動植物の生息、生育状況など自然環境の継続的観測および監視
- ・利用者への自然解説、登山ルートや施設の案内

自然情報などの問い合わせ

高尾ビジターセンター	042-664-7872
奥多摩ビジターセンター	0428-83-2037
御岳ビジターセンター	0428-78-9363
小峰ビジターセンター	042-595-0400
山のふるさと村ビジターセンター	0428-86-2551